居場所 子ども食堂

米原市

子どもとおとなのつながりづくり(居場所づくり)

■活動内容

- ◇子ども食堂運営事業 湖北子ども食堂「Liaison(リエゾン)」
- ◇トワイライトステイ事業・学習支援事業 子どもの夕刻サポート「トワイライトLiaison」
- ◇ひきこもり支援事業・学習支援事業 学校に行けない日の、子どもいきいき応援室「ほわっとLiaison」
- ◇地域のつながり創造事業・心いきいき体験事業 コミュニティカフェ「Liaison」 「ホッとお茶の間 & 健康マージャン」 「水彩画を楽しむ会」



■団体名

NPO法人Take-Liaison(ていくりえぞん)

■参加者

おもに湖北湖東地域の住民

■活動拠点 連絡先 米原市長沢1650-2 ウエルカム倉庫「ちこまち」 TEL:090-5249-4328 北居理恵

ree-k@gaia.eonet.ne.jp

https://www.facebook.com/TakeLiaison



■活動のきっかけ・実現までの経緯

2014年、元は農機具倉庫として使っていた建物の一部をリフォームし、地域の団らんができる場所にしました。

2016年1月より任意団体リエゾンとして「子ども食堂」を開設し、月に2回実施してきました。3年が経ち、県の社会福祉協議会から受けていた開設助成金の配布が終了するのを控え、今後の存続を考えて、団体を法人化し、「子ども食堂」の運営資金づくりと、活動のさらなる展開をめざすことを決めました。

2019年9月、NPO法人Take-Liaisonを設立し、『子どもとおとなのつながりづくり居場所づくり』をテーマに活動中です。



利用者さんの声

「わたしのすんでいるところには、子ども食堂リエゾンがあります。毎かい楽しくておいしくて楽しみです。」(小学生の作文)

「子どもだけじゃなく、大人もほっとできる"子ども食堂"大切にしていきましょうね。」(保護者さん)「夕暮れまで一緒に遊び、みんなで囲む食卓は最高だと思います。」(地域の方)

「サイフォンだてコーヒーと手作りスイーツ、気楽に語れる温かい場所。人をつなぐ場所、優しい場所。 うれしいな、こんな近くにこんな場所。」(お客様) 「一人で家に居たら寝てるだけ。楽しみができた。」 (高齢者さん)

活動者の声

「いい所ができた。ここに来るのが楽しみ。」 「子どもたちの笑顔を見て声をきいて幸せ感じます。」 (地域のボランティアスタッフさん) 「ここで過ごす時間が一番好き。」(若者スタッフ) 「毎週のように新しい出会いやふれあいがあって楽しい。」(運営スタッフ)

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

スローガン:「だれもが元気になれるワンダーランド」

- ●大切にしていること:元気になれる方法は人それぞれでいい。生きる喜びや楽しみをもつきっかけになる場所でいたい。気軽に支え合い助け合える関係づくりの一つになりたいと考えています。
- ●継続に向けて:カフェでの飲食代や体験料はすべて活動への支援金として受け取らせていただきます。活動の様子や報告を「通信」の発行で地域の方々にお知らせし、ご理解とご協力を賜わりたいと思います。